

多様化する移動手段と これからの地域づくり ～誰もが移動できる社会を目指して～



写真：双葉駅前のバス乗り場に停車する東北アクセスバス

参加費
無料

定員
会場 50名
オンライン 100名

日時 令和8年 11月16日(月) 13:30~16:30

場所 双葉町産業交流センター 大会議室

※本セミナーは、会場とオンラインによるハイブリッド形式で開催いたします。

東日本大震災及び原子力発電所事故から15年が経過し、被災地域では、人口減少や高齢化、担い手不足などにより、通院や買い物、社会参加に必要な移動手段の確保が課題となっています。
誰もが安心して暮らせる地域を実現するためには、地域の実情や住民のニーズに応じた多様な移動支援が重要です。
また、住民や地域団体、行政、交通事業者などが連携し、持続可能な仕組みを構築することが求められています。
本セミナーでは、県内外の実践事例を通じて、移動支援の手法や連携のあり方を学び、今後の移動支援について考えます。

「地域における移動課題と移動支援のこれから」

井原 雄人 氏

(名古屋大学大学院環境学研究科
附属持続的共発展教育研究センター 客員准教授)



1977年東京都生まれ。2011年早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科満期退学、博士(学術)。2017年早稲田大学スマート社会技術融合研究機構客員准教授に就任。2026年、名古屋大学大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター客員准教授に就任。環境・交通分野の研究成果の社会実装に取り組む。

第一部
基調講演

「地域の足を地域で支える「おでかけサポート」事業について」

吉野 裕之 氏

(福島地域福祉ネットワーク会議 事務局長)

「つくば市における地域連携公共ライドシェアの取組について」

上田 洋輔 氏

(つくば市役所 都市計画部 総合交通政策課 課長補佐)

横田 真吾 氏

(つくば市役所 都市計画部 総合交通政策課 係長)

第二部
事例報告

「新なみえスマートモビリティの取組について」

山田 雅文 氏

(浪江町役場 企画財政課 主幹)

※各テーマ名は変更になる場合がございます。



右の QR または裏面の
FAX よりお申し込み
ください。

申込締切

※定員に達し次第締め切ります。
(会場50名・オンライン100名)

QRコード



多様化する移動手段とこれからの地域づくり
～誰もが移動できる社会を目指して～



FAX申込用紙

下記にご記入のうえ、FAXにてお申込みください。

申込締切

※定員に達し次第
締め切ります。

送信先FAX番号

024-573-2733

団体・組織名 (所属名)	
住 所	☐ 福島県内 ☐ 福島県外
ご担当者名	
電話番号	
メールアドレス	

参加者情報	参加者氏名	役職・所属	参加方法
			☐ 会場参加 ☐ オンライン参加
			☐ 会場参加 ☐ オンライン参加
			☐ 会場参加 ☐ オンライン参加
			☐ 会場参加 ☐ オンライン参加
			☐ 会場参加 ☐ オンライン参加

個人情報の取扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの運営・管理
および今後のご案内のために使用させていただきます。
ご本人の同意なく第三者に提供することはありません。



オンライン参加をご希望の方へ

お申し込み後、参加方法や視聴用URL
をメールにてご案内いたします。

【お問い合わせ】一般社団法人ふくしま連携復興センター
(担当：鈴木(里)、齋藤)



024-573-2732



shien@f-renpuku.org

※本事業は令和8年度被災者支援コーディネート事業により実施しております。